

茨城県立歴史館の講師派遣事業（出前講座）テーマ一覧〈平成24年度版〉

当館では講師派遣事業（出前講座）を実施しています。講座のテーマおよび具体的な内容は下表のとおりです。ただし、ご希望があれば下表以外の内容も検討いたします。ぜひ、積極的にご活用ください。

	タイトル・テーマ名	具体的な内容
1	古代の人々の暮らし	旧石器時代～平安時代までの生活道具や精神文化・住居の変遷などを、古代人の残した資料から解説します。
2	勾玉づくり体験	縄文時代から作られていた勾玉についての解説と、ろう石を使った勾玉作りを体験します。※材料費として1個300円がかかります。
3	はにわの世界	古墳に立てられた埴輪をもとに、当時の人々の生活や風俗を中心に話をします。
4	塩づくりの歴史 —いい塩梅—	塩づくりのはじまりや中世～江戸時代末までの塩づくりの様子について、ひたちなか市沢田遺跡や東海村村松白根遺跡の調査から見てきたことを中心に解説します。
5	古文書をよむ	近世、近代の古文書をよみながら、くずし方、歴史的背景を学びます。
6	佐竹氏のあゆみ	佐竹氏の土着、南北朝期の佐竹氏、戦国大名佐竹氏、義重と義宣、秋田での佐竹氏など、その歴史、常陸での役割を考えます。
7	佐竹氏と金砂合戦	治承四年（1180）、源頼朝は常陸国の佐竹氏を攻めました。『吾妻鏡』の詳細な記述をもとに、金砂山を舞台とする両者の攻防を解説し、合戦の意義を考えます。
8	古河公方と常陸国の動向 —特に永正期の内乱をめぐって—	戦国期常陸の動向を、特に永正期（16世紀初期）の古河公方家の分裂をたどりながら、解説します。
9	水戸藩の家臣たち	武田信吉、徳川頼宣、そして徳川頼房（威公）が水戸藩を開きます。慶長期、元和期、寛永期と水戸藩に集まった、様々な家臣たちを紹介し、どのような国づくりをめざしたのか、家臣たちの夢を考えます。
10	光圀の生涯・葵紋の話	水戸藩第二代藩主徳川光圀の生涯をたどり、黄門伝説について説明します。葵紋を中心に家紋の歴史的背景を解説します。
11	参勤交代の秘密	参勤交代の行列の中で武士は1割程度しかいなかった？江戸時代の大名にとっての一大イベント参勤交代の真実を紹介します。
12	一橋領とその支配 —下総国結城郡矢畑村—	領主側である一橋徳川家と村方である村役人の家双方に伝えられた文書を中心に素材として、下総国結城郡矢畑村の農村復興政策などの事例を取り上げ、幕府領の延長として捉えられてきた一橋領における支配について再検討を試みます。
13	奥女中のみた 幕末の水戸藩	水戸藩第九代藩主斉昭の正室吉子に奥女中として仕えた西宮秀が晩年に書いた回想録『落葉の日記』。そこに書かれた奥向きからみた幕末の水戸藩を紹介します。
14	異国船の衝撃 —幕末動乱への序曲—	江戸時代後期、那珂湊や大津港への異国船の出現は、水戸藩内の危機感を高め、攘夷思想の進展に大きな影響を与えました。幕末動乱の引き金ともなった常陸近海における、これらの事件の実態と意義について解説します。
15	弘道館と偕楽園	水戸市で世界遺産登録をめざしている弘道館と偕楽園。その歴史的な意義を解説します。
16	徳川さん、パリへ行く	1867年の徳川昭武のパリ万国博覧会派遣を題材に、当時のヨーロッパの状況をふまえて、幕末から明治初期における異文化との出会いを解説します。
17	肖像画の魅力 —肖像画の描き方—	江戸時代後期の肖像画の描き方を中心に肖像画の魅力について解説します。
18	水郡線のはじまり	水郡線の前身にあたる太田鉄道が水戸太田間を開業させるまでと、それを引き継いだ水戸鉄道の菅谷大宮間の開業を中心に、水郡線の始まりを解説します。

19	父母から聞いた戦争の話	昭和の戦争の時代に青春を送った世代から直に聞いた話から、激動の昭和を探り、平和について考えます。 ※受講者が40歳未満の団体を対象とします。
20	近世アーカイブズの整理と保存	近年のアーカイブズで提唱されている近世史料に関する整理の理論と実践を解説します。
21	茨城県立歴史館の行政資料について	当館に保存されている茨城県の行政文書・行政刊行物・議会刊行物・その他の行政資料について、それらの概要を説明します。
22	狛犬の魅力	私たちがよく目にする狛犬は、神道美術の代表とも言えます。そのような狛犬の魅力について、鑑賞のポイントをもとに解説します。
23	筑波山信仰	日本百名山の一つである霊峰筑波山が、古代から中世にかけてどのように信仰されてきたのかを解説します。
24	くらしの中の器 —焼物の歴史—	人々のくらしの中で、器がどのように利用され、どのように変わってきたのか、焼物の歴史を中心に解説します。
25	石の神様・仏様 —祈りの造形—	人々のくらしの中で、信仰されてきた石神や石仏などや、神仏に奉納された石造物などの魅力について解説します。
26	地形図からみる 水戸の移り変わり	新旧の地形図を使い、地図を見るおもしろさに触れるとともに、水戸の町の変化・発展の様子について概観します。
27	日立地方の歴史	泉が森、水木の浜、久慈浜の古代から、近現代の工都日立の歴史を学びながら、ふるさとの自然と文化を考えます。
28	大子・常陸大宮地方の歴史	大子は、その昔、陸奥国白河郷依上保といい、今でも保内郷と呼ばれています。部垂村も江戸時代に甲神社により大宮村と変わりました。それぞれの豊かな歴史をたどります。
29	県内の祭り・年中行事 (行事の由来と内容)	県内で行われている四季ごとの祭りや特色ある祭りを紹介するとともに、自分たちの身近な地域とその周辺で行われる祭り、それぞれの祭りのむかしと今などを紹介します。

【活用の方法について】

①お申し込み

上表のテーマ一覧から希望の講座を選んでいただき、教育普及課まで電話もしくはメールにてご連絡ください。その後、実施に向けての詳しい打ち合わせを行います。

※申し込みから実施までは1カ月はみていただきたいと思います。お早めにお申し込みください。

②経費 交通費(旅費)の負担をお願いします。(講師謝礼等は必要ありません)。

本資料の詳細についてのお問い合わせ、お申し込みは・・・・・・

茨城県立歴史館管理部教育普及課 「出前講座担当」まで

電話 029-225-4425

FAX 029-228-4277

E-mail daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp